

「(仮)飯山ぷらざ」建設ニュース



■ 4.26 安全祈願祭が行われました。

4月26日(土)、「(仮)飯山ぷらざ」建設工事の安全祈願祭が多数のご来賓の方々ご列席いただき行われました。

足立市長からは、新幹線飯山駅に隣接するという地の利を生かし、ここを中心に「まち」のハブ機能をつくり、「信越自然郷」から日本中、あるいは全世界に目を向けた発信ができる可能性をもつ施設でもあります。とあいさつがありました。



飯山市長 足立正則



東京大学教授 隈研吾氏



清水建設(株) 岩川関東支店長



北信州の山並みに呼应し、景観と調和する外観

「(仮)飯山ぷらざ」は、市民の芸術・文化水準の向上はもとより、日常的な練習や活動を支えていく芸術・文化振興の拠点として、質の高い舞台・音響など設備環境が整ったホールを中心に整備を進めます。

また、新幹線飯山駅開業を契機に、市内外の人が利用しやすいまちの交流の場、商業的な活動を通じ回遊性や活性化が期待できるにぎわいの場として、その両面が活かされる複合施設を建設します。

なお、将来にわたり市民の共通の資産であるため、持続可能で、環境にも配慮した誰もが利用しやすいユニバーサルデザインに対応した施設とするとともに、災害時の避難所となる機能を備えた施設とします。

設計監理 隈研吾建築都市設計事務所・仲條一級建築士事務所設計・監理共同企業体

平成26年4月11日撮影

工事施工者

- 建築主体工事 清水建設株式会社
- 電気設備工事 協栄・千曲電気特定建設工事共同企業体
- 空気調和設備工事 マツハシ・宮本園特定建設工事共同企業体
- 給排水衛生設備工事 金澤・山根屋特定建設工事共同企業体
- 舞台特殊設備工事 株式会社サンケン・エンジニアリング

